



2025年4月25日

各 位

会 社 名 テクミラホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 昌 史
(コード番号：3627 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 営 管 理 本 部 長 藤 代 哲
(TEL. 03-6838-8800)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2025年4月25日開催の取締役会において、下記のとおり、2025年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年4月11日公表)	前期実績 (2024年2月期)
基準日	2025年2月28日	同左	2024年2月29日
1株当たり配当金	5円00銭	5円00銭	5円00銭
配当金総額	59百万円	—	59百万円
効力発生日	2025年5月29日	—	2024年5月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	年間
当期実績 (2025年2月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前期実績 (2024年2月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭

2. 理由

当社では、企業体質の強化と新たな事業展開に備えるために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を実施していくことを基本方針としており、株主に対して効果的に経済的価値を還元すること、その経済的価値を生み出す源泉となる企業の競争力を備えることが経営における重要事項と認識しています。また、当社は定款で取締役会の決議により剰余金の配当等を行うことができる旨を定めており、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としております。

当期においては、中期的な当社グループの収益性向上を目指すための戦略そのものは進捗していること、親会社株主に帰属する当期純利益が赤字となる主因は評価損であり、この要因を除いた当期純利益は黒字であること、本業の収益力を示す指標である償却前利益（調整後 EBITDA）は前期比約 3.3 倍と大きく拡大したこと等から、2025 年 2 月期の期末配当金につきましては 1 株当たり 5 円とすることといたしました。

以 上